

厚生労働科学研究委託費

医療技術実用化総合研究事業

手術中に膵液の漏出部位を同定し蛋白分解酵素活性を
評価する蛍光イメージング技術の開発

平成26年度 委託業務成果報告書

業務主任者 石沢 武彰

平成27(2015)年 3月

本報告書は、厚生労働省の医療技術実用化総合研究事業による委託業務として、国立大学法人 東京大学が実施した平成26年度「手術中に膵液の漏出部位を同定し蛋白分解酵素活性を評価する蛍光イメージング技術の開発」の成果を取りまとめたものです。